

国内産農産物の銘柄設定等申請に係る意見聴取会議事録（滋賀県）

1 開催日時：令和7年12月2日（火） 13：30～15：30

2 開催場所：近畿農政局滋賀県拠点5F 共用会議室

3 出席者：

（行政機関）

滋賀県農政水産部みらいの農業振興課 技師 白井 颯

（学識経験者）

滋賀県農業技術振興センター栽培研究部 部長 中川 淳也

滋賀県農業技術振興センター栽培研究部 専門員 吉田 貴宏

滋賀県農業技術振興センター栽培研究部 主任技師 山口 航平

（関係機関）

滋賀県農産物検査協議会 井上 正則

近江米振興協会 事務局次長 中川 邦宏

（登録検査機関）

全国農業協同組合連合会滋賀県本部 宿谷 安弘

一般財団法人日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所 所長 橋本 藤之

（実需者）

旭製粉株式会社 執行役員 業務部長 西田 裕子

旭製粉株式会社 営業部 次長 駒井 利光

（申請者）

株式会社イカリファーム 生産部長 中村 大介

（豊田通商株式会社 フードソリューション部 農水事業G 課長職） 南川 剛一

（株式会社水稻生産技術研究所） 中井 譲

レーク伊吹農業協同組合 経済部販売施設課課長 大橋 守

レーク伊吹農業協同組合 経済部販売施設課課長補佐 大西 祐紀

株式会社 落庄商店 代表取締役 西村 博行

全国農業協同組合連合会滋賀県本部 農産部米穀課 安澤 陸人

滋賀県

（近畿農政局）

滋賀県拠点 総括農政業務管理官 新谷 博則

生産部生産振興課 課長補佐 浦田 和浩

生産部生産振興課 検査技術指導官 林 知巳

生産部生産振興課 行政専門員 杉本 善正

4 議事

【開会】

司会（近畿農政局）

定刻となりましたので、「国内産農産物の銘柄設定等に係る意見聴取会」を開催いたします。  
本日は、お忙しいところご参集いただきありがとうございます。本日の司会を務めます近畿農政局生産振興課の浦田です。よろしくお願いします。

さて、当意見聴取会にはマニュアルの規定により、「有識者等の同意により、申請者を同席させることができる。」とあることから、本日、申請者の方にもご出席をいただいておりますことをご了承願います。

また、本日もいただきましたご意見については、議事録を作成する必要があることから、ご発言はすべて録音させていただきますので、併せてご了承ください。

なお、今回の意見聴取に係る一般からの意見がありましたので後ほど、ご報告いたします。それでは、お手元の議事次第に従いまして進めさせていただきたいと思っております。

議事次第2の開会の挨拶を近畿農政局滋賀県拠点川新谷括農政業務管理官からさせていただきます。

よろしくお願いします。

### 【近畿農政局 挨拶】

(省略)

### 司会

まず、配布資料の確認をお願いします。

議事次第、出席者名簿、資料1(銘柄設定等申請書の写し)、参考資料1、参考資料2及び参考資料3を配付しております。よろしいでしょうか。

次に、本日の議事進行及び注意事項についてご説明します。お手元の議事次第をご覧ください。議事次第3の「銘柄設定等申請手続及び申請状況について」は、このあとこちらから説明します。続いて、続いて議事次第4の「銘柄設定等の申請内容に関する説明、意見聴取」では、本日は、銘柄の設定として、水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「ハイブリッドとうごう44号」、「ほしじるし」、「つきあかり」、「滋賀82号」、醸造用玄米の「滋賀酒85号」、および普通小麦の「せとのほほえみ」の登録申請がありました。一方、銘柄の廃止として、水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「みつひかり」の廃止申請がありました。それぞれ申請者から申請理由、生産状況、品種の特性等のご説明をいただきます。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」の説明を、検査実施予定登録検査機関の担当者様からお願いいたします。

その後みなさまに、水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「ハイブリッドとうごう44号」、「ほしじるし」、「つきあかり」、「滋賀82号」、醸造用玄米の「滋賀酒85号」、および普通小麦の「せとのほほえみ」のサンプルを実際に見ていただき、品種特性により銘柄鑑定が可能であるか判断していただきます。

次に一括して申請者に対するご質問をお受けしたあと、「意見聴取」ということでの銘柄設定の適否等に関してご意見をいただきたいと思っております。

以上のように全ての「申請内容に関する説明」から「意見聴取」が終わった後、一括して議事次第5でこちらから総括的な「意見のとりまとめ」をさせていただき、17時00分を目処に終了したいと思っております。

なお、意見については、銘柄設定の関連意見について何うこととし、銘柄設定以外について特にあれば、意見聴取会終了後にお聞きすることとしますので、よろしく申し上げます。

また、本日配布しました資料のうち、資料1「銘柄設定等申請書の写し」については、聴取会終了後、回収させていただきますので、ご了承願います。

それでは、議事次第3の「銘柄設定等申請手続及び申請状況等について」、近畿農政局生産振興課の林検査技術指導官から説明いたします。

#### **【銘柄設定等申請手続及び申請状況等説明】**

##### **近畿農政局**

議事次第3の「銘柄設定などの申請手続きと申請状況」についてご説明します。

近畿農政局では、令和8年産の銘柄設定などの手続きについて、9月1日にホームページで案内を出しまして、令和7年10月1日から31日までの間で申請の受付を行いました。

その結果、銘柄の設定として、水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米では、株式会社イカリファーム様から「ハイブリッドとうごう44号」、レーク伊吹農業協同組合様から「ほしじるし」、株式会社落庄商店様から「つきあかり」、滋賀県様から「滋賀82号」、醸造用玄米の「滋賀酒85号」、全国農業協同組合連合会滋賀県本部様から普通小麦の「せとのほほえみ」について、産地品種銘柄の選択銘柄として設定申請がありました。一方、銘柄の廃止として、三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社様から水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「みつひかり」の廃止申請がありました。

本日の意見聴取の結果については、令和8年1月10日までに、近畿農政局長から農林水産省の農産局長へ報告する予定です。

その後、農産局長がこの報告をもとに、銘柄の設定や廃止の要件に照らして必要があると判断した場合には、農林水産大臣が農産物規格規程の改正手続きを令和8年3月末までに行うこととなります。

そして、農産局長から一部改正の通知が出されましたら、近畿農政局長から申請者の方へ結果をお知らせし、関係機関にも農産物規格規程の改正について通知する流れです。

このように手続きが進められますと、令和8年産から申請された産地品種銘柄の検査が可能になります。

なお、申請者の皆さまには、銘柄に設定されたという通知が届きましたら、マニュアルに従って、登録検査機関への配布用などとして、サンプルを2kg程度、速やかに近畿農政局へご提出いただきますようお願いいたします。

以上です。

#### **【銘柄設定の申請について】**

##### **司会**

それでは、申請内容の説明をお願いしますが、申請者は要点を絞って簡潔にお願いします。

「ハイブリッドとうごう44号」を設定申請されました株式会社イカリファーム様から、資料1の「銘柄の設定当申請書」に基づき、申請品種の概要説明をお願いします。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」を提出いただいた「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」の農産物検査担当者様から説明をお願いします。

それでは「株式会社イカリファーム」様よろしく申し上げます。

### 【「ハイブリッドとうごう 44 号」の申請内容説明】

**申請者：株式会社イカリファーム**

豊田通商から来ました南川と申します。今日は、井狩社長が体調を崩されまして、急遽お休みを頂戴ということで、私の方から説明をさせていただきます。

銘柄の申請を行う内容は銘柄の設定、銘柄の区分は産地品種銘柄、産地は滋賀県、品種名はハイブリッドとうごう 44 号、必須・選択の区分は選択銘柄でございます。

申請の理由といたしましては、2024 年から試験栽培を行っていただいた結果、非常に短稈で高収量、栽培しやすく収益性も高いことが判明したためです。今後、当社における基幹銘柄として栽培をさらに拡大する予定でございます。

販路につきましては、大阪の量販店と安定した取引関係を有しており、より多くの精米供給を要請されております。また、自社でもインターネット販売を行っており、産地品種銘柄登録によって販路を拡大し、同品種の取り扱いを増やす計画でございます。

生産状況は資料のとおりで、令和 6 年は試験レベルの生産でしたが、令和 7 年には商業生産を開始し、来年に向けてさらに拡大する状況です。

一点補足を申し上げます。

ハイブリッドとうごう 44 号という品種は、令和 6 年に商業生産へ移行いたしました。令和 6 年の全国の生産面積は 137 ヘクタールでございましたが、令和 7 年には 591 ヘクタールとなり、約 4.3 倍の面積を確保することができました。

滋賀県におきましては、こちらのデータのとおり、井狩様以外にも約 10 軒の生産者様が栽培されております。現状について申し上げますと、令和 6 年は 2 ヘクタール弱でございましたが、令和 7 年には 55 ヘクタールとなり、約 28 倍の面積に拡大しております。非常に多くの方にご評価いただける品種であると考えております。

検査につきましては、穀物検定協会で実施予定です。

次に、品種の特性についてご説明いたします。

一つの穂に着く粒数が非常に多く、さらに千粒重が大きいことにより、一般品種と比較して 3 割から 4 割程度の増収が見込めます。加えて、弱い半糯性でアミロース含量は 15~16% となっており、この特性が柔らかさと適度な粘りを生み出し、非常に美味しい食味を実現しております。

また、強稈で根が太いことが特徴でございます。従来品種より稈長が約 20cm 短く、70cm 台前半となっており、倒伏しにくい品種です。さらに、芽の出が早く、直播栽培にも適しております。

滋賀県の奨励品種の「日本晴」とほぼ同時期に出穂いたしますが、穂が大きいために登熟に時間を要する、結果として収穫時期が 10 日程度遅くなっております。

来歴につきましては、記載の内容のとおりでございますので、ご一読いただけますと幸いです。

また、種苗法における育成者権の侵害に関する状況につきましても、併せてご確認ください。以上でございます。

**申請者：株式会社水稻生産技術研究所**

育成しました、水稻生産技術研究所からご説明させていただきます。

来歴につきましては、ただいまご説明いたしましたとおり、水稻生産技術研究所において育成

したものでございます。

特性につきましては、写真をご覧くださいいておりますが、ハイブリッド品種であり、滋賀県の主要品種と比較して大粒となっております。千粒重は23.4g(水分14.5%換算値)でございます。

粒形は大粒で橋円形、中飴で光沢・色沢が良好です。皮厚は薄く透明度があり、溝は深い傾向にございます。乳白等の発生状況につきましては、写真のとおり、未熟粒には乳白粒や基白粒の発生が見られます。

その他の特徴といたしまして、生産年によって粒形が不揃いになることや、薄茶米が発生しやすい場合がございます。これは高温や台風などの天候の影響によるものでございますが、技術的な対応により十分解決できると考えております。

## 司会

続きまして、「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」様よろしく申し上げます。

### 登録検査機関：日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所

日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所の橋本と言います。

今回、イカリファーム様が提出されておりますハイブリッドとうごう44号の予定検査機関についてご説明いたします。「銘柄の設定等申請における銘柄鑑定に関する報告書」でございます。1から5につきましては、既にご説明がございましたので、割愛させていただきます。

6番「3の産地で栽培された品種に係る品種鑑定上の特徴」についてですが、私自身もこの2年間検査を担当しております。記載のとおり、粒形はコシヒカリと比較して大粒で長方形であり、この長形という点が非常に特徴的であると考えております。色沢につきましては、コシヒカリと比べてやや白色を呈しております。粒張りはコシヒカリと同程度でございます。粒皮はコシヒカリに比べて薄く、透明感があり、非常に透明感があることが特徴的です。立溝はコシヒカリよりやや深い点も特徴でございます。

千粒重につきましては、先ほどの説明のとおりでございます。また、形質として乳白粒や基白粒が若干見られます。

銘柄の鑑定上も、等級検査においても問題なく実施できると判断しております。

## 司会

ありがとうございました。

続きまして、「ほしじるし」を設定申請されましレーク伊吹農業協同組合様から、資料1の「銘柄の設定当申請書」に基づき、申請品種の概要説明をお願いします。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」を提出いただいた同じく「レーク伊吹農業協同組合」の農産物検査担当者様から説明をお願いします。

それでは「レーク伊吹農業協同組合」様よろしく申し上げます。

### 【「ほしじるし」の申請内容説明】

#### 申請者：レーク伊吹農業協同組合

販売施設課大西と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

銘柄の設定申請書でございます。銘柄の区分は「産地品種銘柄」として申請いたします。

農産物の種類は水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米、産地は滋賀県、品種名は「ほしじるし」でございます。こちらは選択銘柄として申請いたします。

当品種は業務用米として取り扱っており、需要に応じて系統出荷の形で取り組んでおります。契約栽培の形で令和5年産より試験栽培を開始し、順次生産を拡大しております。今後も実需の要望に応じて生産拡大を行い、品種を定着させ、日本晴に代わる品種として取り扱う計画でございます。

作付面積は令和6年産で約47ha、令和7年産では111haへ拡大を図っております。検査実績につきましては、本年18,600袋の見込みで記載しておりますが、11月末現在で19,000袋を超える実績を残しております。検査を行う予定の登録検査機関はレーク伊吹農業協同組合でございます。

品種の特性は、業務用多収品種であることを第一の目的としております。中でも良食味米として、コシヒカリと同等の品質を期待しております。耐病性については、縞葉枯病などに抵抗性があり、麦作後の栽培に適しております。一方で、いもち病には弱いというデメリットがございます。最大のメリットは倒伏しにくい点で、稈長が短くコシヒカリより短いため、実肥を投入しても倒伏しづらく、多肥栽培の設計が可能です。

生育特性としては、5月中旬頃に田植えを行い、9月下旬に収穫、10月に入っても収穫可能です。出穂後45～50日程度で収穫適期を迎え、積算温度は1,100～1,200度でございます。

種苗法に定める育成者権については、全農しがから購入するため、育成者権の侵害は及ぼさないということで確認が取れています。来歴は関東199号とさとじまんで、育種は農研機構によるものです。粒形はコシヒカリと比較してやや大粒でやや長く、色は薄めですが光沢があります。胚部はコシヒカリより小さく、千粒重は24.1gで充実しております。心白などの発生程度はコシヒカリと同程度です。

検査機関の立場として申し上げますと、産地は滋賀県、必須・選択の区分は選択銘柄でございます。以降の説明は同様ですので、省略させていただきます。

## 司会

ありがとうございました。

続きまして、「つきあかり」を設定申請されまし株式会社落庄商店様から、資料1の「銘柄の設定当申請書」に基づき、申請品種の概要説明をお願いします。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」を提出いただいた同じく「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」の農産物検査担当者様から説明をお願いします。

それでは「株式会社落庄商店」様よろしく申し上げます。

### 【「つきあかり」の申請内容説明】

#### 申請者：株式会社落庄商店

「つきあかり」は、4～5年前から栽培しております。滋賀県の「みずかがみ」と同じ頃に作付けし、やや早生ですが、一般慣行栽培で作りやすく、フレコン出荷も可能です。農家様からは「みずかがみ」よりも栽培しやすいとの声をいただいております。

令和7年産ではカメムシの発生により米の等級が下落しておりますが、農家様は色彩選別機を所有していないため、対応に苦慮されております。つきあかりは「あきたこまち」より遅い品種であり、コシヒカリ地区の一斉防除のタイミングには適合するのではないかと考えております。

基本的に乳白粒が出る品種ではなく、腹白は見られますが、多収で栽培しやすい品種です。ブ

レンド適性も良く、チェーン店様にご利用いただいております。面積は大幅に増える見込みではございませんが、作業分散の観点からは有効と考えます。

今後、カメムシ対策を進める中で、農家様が色彩選別機を所有することは難しい状況です。米の需要は高まっておりますが、精米・玄米歩留まりが低下している現状がございます。そのような中で、作業分散が可能であり、需要があり、用途適性も高いことから、選択銘柄として申請させていただきます。

#### 司会

続きまして、「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」様よろしく申し上げます。

#### 登録検査機関：日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所

1の銘柄の部分から5の必須・選択の区分につきましては、記載のとおりでございます。

6番の「品種に係る品種鑑定上の特徴」についてご説明いたします。

粒形はコシヒカリと比較して長形でやや大きいことが特徴です。

色沢は飴色からやや白っぽい傾向がございます。

皮の厚さはコシヒカリと同程度でございます。

縦溝はコシヒカリと比較してやや深いです。

胚部はコシヒカリと比較してやや大きく、千粒重もコシヒカリよりやや重い傾向にあります。

形質としては、腹白のほか基白粒や乳白粒が見られますが、銘柄判定を行うにあたり特に大きな問題はなく、銘柄判定が可能であると判断しております。

#### 司会

続きまして、「滋賀 82 号」を設定申請されまし滋賀県様から、資料1の「銘柄の設定当申請書」に基づき、申請品種の概要説明をお願いします。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」を提出いただいた同じく「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」の農産物検査担当者様から説明をお願いします。

それでは「滋賀県」様よろしく申し上げます。

#### 【「滋賀 82 号」の申請内容説明】

##### 申請者：滋賀県

滋賀県庁みらいの農業振興課の白井と申します。

産地品種銘柄として「滋賀 82 号」を申請いたします。こちらにつきましては、名称変更を予定しており、令和 8 年 2 月頃に品種出願の申請を行う予定でございます。出願の公表後、名称変更の手続きを進める計画でございます。

選択銘柄として申請いたします理由は、滋賀県では水稻作付品種が早生・中手のものを中心としておりますが、収穫・乾燥・調整作業を効率的に運営する観点から、これらの熟期の中間である中手の早熟期で、食味・玄米の外観品質・収量性に優れた品種が求められている状況でございます。

滋賀 82 号は、同熟期の奨励品種「ゆめおうみ」と比較して、食味・品質・収量・高温登熟性に優れ、気候変動下でも安定栽培が可能であり、近江米ブランドを牽引する主力品種になると期待しております。令和 8 年産の作付面積は約 10 ヘクタールを見込んでおり、令和 9 年産以降は 500 ヘクタール以上を目標に、滋賀県全域で推進を図る計画でございます。

続きまして、生産状況についてご説明いたします。令和7年産では約2ヘクタールの作付でございましたが、検査実績としては一部その他に分類されており、1等比率は92.5%と高い水準を記録しております。検査を行う予定の登録検査機関については、記載のとおりでございます。

品種の特性につきましては、後ほど農業技術振興センターよりご説明いただきますので、ここでは省略いたします。また、種苗法に関しましても、育成者権の侵害の行為を及ぼさない状況となっております。

以上でございます。

#### **学識経験者:滋賀県農業技術振興センター栽培研究部**

滋賀県農業技術振興センターの吉田と申します。

品種の特性につきましては、私からご説明申し上げます。

資料に基づき、簡潔にご説明いたします。なお、詳細なデータにつきましては、配布資料の21ページから33ページに当センターで実施した試験成績を掲載しておりますので、ご参照ください。

10番「品種の特性」、(1)4の産地での農産物の特性および生育特性についてです。

稈長は、同熟期の滋賀県奨励品種「ゆめおうみ」を基準として比較しておりますが、「ゆめおうみ」よりやや短く、穂長は同等の「中」、穂数も同等の「中」でございます。成熟期におけるふ先色は「白」、芒および穎の色は「黄白」、最長芒の長さは「ゆめおうみ」と同等の「短」で、脱粒性は「難」でございます。

生態的特性につきましては、出穂は「ゆめおうみ」より4日早く、成熟期は2日早いことから、「中生の早」という熟期区分となっております。

収量・品質および食味特性については、「ゆめおうみ」と比較して多収でございます。玄米は「ゆめおうみ」よりやや大粒で、千粒重は同等ですが、粒形はやや細長く、頂部が丸みを帯びています。色沢は飴色で光沢があり、縦溝はやや目立つ傾向です。高温登熟性に優れており、高温年でも白未熟粒の発生が少ないことが特徴です。コシヒカリ・キヌヒカリなどの早生品種や、日本晴・秋の詩などの中生品種と比較しても、白未熟粒の発生は少ない結果となっております。

食味につきましては、控えめに申し上げても、コシヒカリと同等と考えております。

障害および病害抵抗性については、耐倒伏性は「やや強」、穂発芽性は「かなり難」という評価です。高温登熟性は「ゆめおうみ」よりやや優れる「中」でございます。「中」という表現については、高温に強いかどうかというご指摘をいただくこともございますが、これは「ゆめおうみ」を「やや弱」と位置づけていること、また熟期区分内での比較であるためです。現実には、コシヒカリ・キヌヒカリ・日本晴・秋の詩よりも明らかに強いと考えております。

弱点は病害に関する部分で、いもち病圃場抵抗性は葉いもち・穂いもちともに「弱い」評価となっております。また、縞葉枯病についても「罹病性」でございます。

#### **司会**

ありがとうございました。

続きまして、「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様よろしく申し上げます。

**登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

1 から 5 につきましてはご覧の通りです。

品種鑑定上の特徴ということで、玄米は「ゆめおうみ」に比べてやや大粒で、千粒重は同等である。粒径はやや細長く、頂部は丸みを帯び、色沢は飴色で光沢があります。縦溝はやや目立つということです。高温登熟性に優れているため、高温年でも白未熟粒の発生が少なく、外観品質には優れているということで、以上により品種鑑定は可能であると判断をしています。

## 司会

続きまして、「滋賀酒 85 号」を設定申請されまし滋賀県様から、資料 1 の「銘柄の設定当申請書」に基づき、申請品種の概要説明をお願いします。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」を提出いただいた同じく「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」の農産物検査担当者様から説明をお願いします。

それでは「滋賀県」様よろしくをお願いします。

### 【「滋賀酒 85 号」の申請内容説明】

#### 申請者：滋賀県

みらいの農業振興課の白井です。

醸造用玄米として申請いたしました「滋賀酒 85 号」でございますが、こちらにつきましても「滋賀 82 号」と同様に名称変更を予定しております。

選択銘柄として申請しております。近年、夏季の高温等の影響により、酒造好適米である「吟吹雪」では収量・品質が著しく低下しており、生産者や蔵元などの実需者からは、気候変動下でも安定生産が可能な品種が求められている状況でございます。

「滋賀酒 85 号」は、同熟期の「吟吹雪」と比較して、収量・外観・品質に優れ、酒造適性においても遜色なく、夏場の高温下でも安定栽培が可能な品種でございます。令和 8 年産の作付面積は 10 ヘクタールを見込んでおり、今後は「吟吹雪」からの転換を目指して作付拡大を進める計画でございます。

令和 7 年産の生産状況は 1 ヘクタールとわずかでございますが、カメムシの影響により全量が 2 等となっております。ただし、検査員からは高評価をいただいている状況でございます。

検査を行う予定の登録検査機関名につきましては、全農滋賀様以下の検査機関でございます。品種特性については、農業技術振興センターより後ほどご説明いただきます。

また、種苗法に関しましても、育成者権の侵害行為は発生しない状況でございます。

#### 学識経験者:滋賀県農業技術振興センター栽培研究部

滋賀県農業技術振興センターの山口と申します。「滋賀酒 85 号」に関しまして、私の方から特性を報告させていただきます。

「滋賀 82 号」と同様、当センターで取得したデータにつきましては、資料の 42 ページから 47 ページに掲載しております。ここでは、10 番「品種の特性等」についてご紹介いたします。

形態的特性については、滋賀県で多く栽培されている酒造好適米「玉栄」と「吟吹雪」と比較しております。

稈長は「玉栄」と同等で、「吟吹雪」より長く「中」と評価しております。穂長は「玉栄」より短く、「吟吹雪」と同等の「中」、穂数は両品種と同等の「中」でございます。成熟期におけるふ先色は「白」、芒および穎の色は「黄白」、最長芒の長さは「玉栄」と同等の「短」、

脱粒性は「難」でございます。

生態的特性については、出穂期は「玉栄」より遅く、「吟吹雪」より早い傾向です。成熟期は「玉栄」と同等で、「吟吹雪」より早く、滋賀県内では「中生の晩」熟期に分類しております。

収量および品質特性については、収量は「玉栄」と同等で、「吟吹雪」より多い結果となっております。玄米は「玉栄」より小粒ですが、「吟吹雪」よりやや大粒で、千粒重も「玉栄」より小さく、「吟吹雪」より大きい傾向です。粒形はやや細長く、頂部は丸みを帯び、色沢は飴色で光沢があります。また、「玉栄」および「吟吹雪」より心白の発現が多いことが特徴です。登熟期間が高温となった場合でも、白未熟粒の発生は両品種より少ない結果となっております。タンパク質含量については、玄米および搗精歩合70%の精米ともに「玉栄」および「吟吹雪」と同等でございます。

障害および病害抵抗性については、耐倒伏性は「玉栄」よりやや優れる「中」です。穂発芽性は「玉栄」および「吟吹雪」より劣り、「易」と評価しております。いもち病抵抗性については、来歴および圃場抵抗性検定結果から「吟おうみ」由来の真性抵抗性遺伝子 Pi-ta2 を保有すると推定されますが、圃場抵抗性は不明です。縞葉枯病については「罹病性」でございます。

司会

ありがとうございました。

続きまして、「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様よろしく申し上げます。

**登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

1番から5番までは省略させていただきます。

6番の品種鑑定上の特徴ということで、玄米は。「吟吹雪」と比べて、千粒重はやや大きく、粒形は丸みを帯びる。色沢は飴色で光沢があり、縦溝は浅く、胚芽の大きさ、えぐれの程度はともに中程度。心白発現は多い。高温登熟性に優れているため、高温年でも外観品質に優れる。

以上により品質鑑定が可能であると判断をしております。

司会

続きまして、「せとのほほえみ」を設定申請されまし全国農業協同組合連合会滋賀県本部様から、資料1の「銘柄の設定当申請書」に基づき、申請品種の概要説明をお願いします。

そのあと「銘柄鑑定に関する報告書」を提出いただいた同じく「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」の農産物検査担当者様から説明をお願いします。

それでは「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様よろしく申し上げます。

**【「せとのほほえみ」の申請内容説明】**

**申請者：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

全国農業協同組合連合会滋賀県本部農産部米穀課安澤と申します。よろしくお願いたします。

本日、実需者であります旭製粉株式会社様より2名の方にご出席をいただいております。この場を借りましてお礼申し上げます。

申請を行う内容については銘柄の設定、銘柄の区分は産地品種銘柄、農産物の種類は普通小麦、産地は滋賀県でございます。品種名は「せとのほほえみ」でございます。

必須・選択の区分は選択銘柄としております。

申請する理由ですが、「せとのほほえみ」は、「ミナミノカオリ」に比べて製パン性など加工適性に優れ、生産面では、品質低下の原因となる穂発芽耐性に優れ、秋播性程度が高いため凍霜害を受けるリスクが少なく、コムギ縞萎縮病にも強いとされております。実需者・生産者ともに有用な特徴を持つ品種であることから全国農業協同組合連合会滋賀県本部と滋賀県が連携し、主に「ミナミノカオリ」に替えて滋賀県内全域に普及させることから申請を行います。生産状況ですけれども、作付面積は7年産4ha、検査実績20tでございました。

検査を行う予定の登録検査機関は、レーク滋賀農業協同組合・甲賀農業協同組合・東びわこ農業協同組合・全農滋賀県本部としております。

10の品種の特性等です。農産物の特性としましては、粒は大粒で、千粒重は同じ～やや小さく、容積重が大きいです。詳細は52ページの方の参照をお願いいたします。

2番生育の特性、出穂期は、「ミナミノカオリ」と比べて1日遅く、成熟期は1日早熟の早生品種でありまして、稈長は3cm程度長い耐倒伏性は優れるとされております。収量性は同等、子実蛋白は同程度～やや低い。穂発芽耐性に優れるとなります。赤かび病抵抗性は同程度からやや強いとされております。

3の加工適性です。原麦の灰分は低く、製粉歩留りは高いと知られております。ミリングスコアも高いことから製粉性に優れる。また、フォーリングナンバー、アミロ値は高いと思います。製パン評価では、「ミナミノカオリ」と比べて外観、内相に優れて高く、標準品である1CWと比べほぼ同等とされております。

(2) 来歴、(3) 種苗法に定める育成者権の侵害の行為を及ぼさない状況につきましては、参照をお願いいたします。

以上です。

司会

ありがとうございました。

続きまして、「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様よろしく申し上げます。

**登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

6番のところ、鑑定上の特徴ですけれども、「ミナミノカオリ」と比べ粒の大きさはやや大きく、粒形は細長く全体に丸みを帯び千粒重はわずかに小さく、容積重は重い状況です。色沢は黄褐色で光沢は中なところ。縦溝につきましては、開溝した粒が多く見られるということですし、粒質は硝子質であるということ。と。

以上により品種鑑定は可能であると判断をしております。

司会

続きまして、「みつひかり」を廃止申請されまし三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社のご担当者につきましては、本日欠席されておりますので、林検査技術指導官から資料1の「銘柄の設定当申請書」に基づき、廃止品種の概要説明をさせていただきます。

**【「みつひかり」の申請内容説明】**

**申請者：三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社**

まず、資料の34ページをご覧ください。

「みつひかり」の銘柄廃止の申請についてご説明します。

申請の理由ですが、育成者である三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社が、2025年度には種子の生産を行っておらず、2025年3月末までの販売をもって終了したということです。販売先にもすでにその旨を説明済みとのこと。

続いて、資料の35ページをご覧ください。

「みつひかり」には、「みつひかり 2003」と「みつひかり 2005」という品種があり、品種群として設定されていますが、これらについてもあわせて廃止申請が出されています。

なお、「みつひかり」については、全国18府県すべてに廃止申請が提出されていることも、あわせてご報告いたします。

**司会**

ありがとうございました。

これより、設定申請のあった水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「ハイブリッドとうごう44号」、「ほしじるし」、「つきあかり」、「滋賀82号」、醸造用玄米の「滋賀酒85号」、および普通小麦の「せとのほほえみ」に係る展示サンプルの確認をお願いします。

確認に当たっては、それぞれの申請書様式第1-1号の10の「品種の特性」及び様式第1-4号をご参照いただきながらご確認願います。

なお、時間は概ね15分程度を目途に行ってください。よろしくお願いいたします。

#### **【銘柄設定に対する意見聴取】**

**司会**

それでは、意見聴取に移りたいと思います。本日は申請件数が多いため、品種ごとに申請者への質問を受け付けたうえで、意見聴取を行います。

行政機関にあっては生産振興面から、試験研究機関は良品質米の普及と栽培技術面から、生産者団体は団体で進めている農業対策及び生産販売面から、登録検査機関は農産物検査実務面から、実需者様は加工適正及び消費者ニーズ等の観点からご意見をいただければ幸いです。

まず、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米の「ハイブリッドとうごう44号」から意見聴取を行います。

発言の方法につきましては、最初に申請に対する是非を述べ、その後に理由を述べる方式で発言をお願いします。

なお、発言者は所属、氏名を述べられたうえで、簡潔にお願いします。

それでは、「ハイブリッドとうごう44号」の申請に対しまして、ご質問がありましたらお受けしたいと思います。

質問はないようなので、意見聴取に入ります。意見がなければこちらの方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

「ハイブリッドとうごう44号」の銘柄鑑定の可否について、お手元の様式第1-4号に基づき、銘柄鑑定が可能か、7年産での検査の概況、検査等級は1等～3等に格付けされるものであったか、お伺いします。「穀物検定協会」様は、銘柄鑑定が可能ということですが、改めて可能か、等級の格付けについてもお伺いします。

**登録検査機関：日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所**

先ほどもご説明申し上げましたとおり、特にハイブリッドとうごう 44 号につきましては、銘柄についてはご確認いただいたとおりでございます。まず間違いなく銘柄鑑定はできると判断しております。比較的、長粒系で、先ほど申し上げましたとおり、若干白色が見られる部分がございますが、どちらかというミルキー系の白濁が目立つ傾向にございます。ただし、まず問題はないと考えております。品位につきましても、1 等から 3 等まで検査結果において問題なく判定されており、改めて問題はないと判断しております。

**司会**

ありがとうございます。次に登録検査機関にもお聞きします。

「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様いかがでしょうか。

**登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

銘柄判定は、できるという判断をしています。

**司会**

ありがとうございます。銘柄鑑定は可能と判断されていますので、次に進みます。

生産振興面から「滋賀県」様ご意見ございますか。

**行政機関：滋賀県**

滋賀県庁みらいの農業振興課の白井です。

順調に作付面積も増えておるということで、また、直播にも適しているということで問題ないと思います。

**司会**

ありがとうございます。「株式会社イカリファーム」様にお聞きします。種子は、株式会社水稲生産技術研究所から購入されるということですが、供給は可能ということでしょうか。また、具体的な栽培地は主にどの辺りでしょうか。

**申請者：株式会社イカリファーム**

一点目でございますが、種子の供給につきましては、現状、毎年、約 30 町を関東地区、東北、東海、場合によっては中国地方の 3 地区に分散して生産し、安定的に供給できる体制を整えております。そのため、供給に関しては問題ないと考えております。

もう一点、栽培場所の関係につきましては、先ほどご説明いただいたとおりでございますが、現在、最も大きな産地は東海地区で、具体的には愛知県と三重県でございます。次に関東地区の千葉県と茨城県、さらに福島県と山口県で少量ながら生産し、出荷していただいております。

**司会**

ありがとうございます。生産振興面では、特に問題がないので、次に進みます。

良品米生産普及、栽培技術面から「滋賀県農業技術振興センター」様ご意見ございますか。

**学識経験者：滋賀県農業技術振興センター**

試験をしたことはございませんけども、一定、現地ですでに生産されているということから、特に大きな問題も出てないということから、十分対応可能かなと思われれます。

**司会**

ありがとうございます。「株式会社イカリファーム」様にお聞きします。令和 7 産の単収は、どれぐらいでしたでしょうか。

**申請者：株式会社イカリファーム**

11月14日現在の西日本における単収についてご報告いたします。  
新潟県から熊本県まで16県、計68名の方にヒアリングした結果、総平均は642kgでございました。滋賀県におきましては、平均603kgという状況でございます。  
参考収量としては、近年まれに見る非常に良い出来で、800kgを超えた方が68名中6名いらっしゃいました。最高収量は868kg、こちらは福井県の方のデータでございます。滋賀県におきましては、2名のみヒアリングできましたが、最高収量は633kgでございました。

**司会**

ありがとうございます。栽培技術面では、特に問題がないので、次に進みます。  
生産販売、流通及び実需者ニーズの観点でご意見ございますか。

**司会**

ありがとうございます。  
生産販売、流通及び実需者ニーズの観点では、特に問題がないので、次に進みます。  
それでは、「ほしじるし」の申請に対しまして、ご質問がありましたらお受けしたいと思います。質問はないようなので、意見聴取に入ります。意見がなければこちらの方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

次に「ほしじるし」の銘柄鑑定の可否について、お手元の様式第1－4号に基づき、銘柄鑑定が可能か。7年産での検査の概況、検査等級は1等～3等に格付けされるものであったか、お伺いします。

「レーク伊吹農業協同組合」様は、銘柄鑑定が可能ということですが、改めて可能か、等級の格付けについてもお伺いします。

**登録検査機関：レーク伊吹農業協同組合**

7年産米におきまして、「ほしじるし」は、1等から3等に格付けされております。2等が主となっておりますが、1等は1,500袋余り、2等は4,500袋余り、3等は2,500袋余りでございます。

施設荷受けにつきましては、カントリーエレベーターを含む全施設で稼働しており、合計で1万袋以上の検査実績がございます。

主な格付け理由は、カメムシによる被害粒であり、その影響により検査で格付けを行っております。

先ほどご説明申し上げたとおり、銘柄および等級検査は当検査機関において問題なく実施可能と判断しております。

**司会**

ありがとうございます。次に登録検査機関にもお聞きします。  
「滋賀県農産物検査協議会」様いかがでしょうか。

**関係機関：滋賀県農産物検査協議会**

滋賀県農産物検査協会の井上と申します。  
銘柄鑑定につきましては、特に問題なく鑑定ができると判断をいたしております。

## 司会

ありがとうございます。 銘柄鑑定は可能と判断されていますので、次に進みます。  
生産振興面から「滋賀県」様ご意見ございますか。

## 行政機関：滋賀県

みらいの農業振興課の白井です。

多収で良食味であって、また業務用としても需要に応じた契約栽培が行われているということで、実需者からの需要があれば面積拡大を行うということで、需要に応じた生産がされているということで問題ないと思います。

## 司会

ありがとうございます。「レーク伊吹農業協同組合」様にお聞きします。種子は全農から購入されるということですが、供給は可能ということでしょうか。また、具体的な栽培地は主にどの辺りでしょうか。

## 申請者：レーク伊吹農業協同組合

種子の確保につきましては、全農滋賀様から供給いただいております、令和8年産の播種用種子についても、特段の制限なく確保できると伺っております。

生産地につきましては、当レーク伊吹管内、旧長浜市および米原市全域で作付けを行い、主に大規模・中規模以上の農家様で栽培いただき、令和7年産を実施いたしました。

令和8年産につきましては、対象を全農家様とし、契約栽培として取り組む計画でございます。

## 司会

ありがとうございます。生産振興面では、特に問題がないので、次に進みます。

良品米生産普及、栽培技術面から「滋賀県農業技術振興センター」様ご意見ございますか。

## 学識経験者：滋賀県農業技術振興センター

こちらにつきましても、育成系統だった時に、表示していたと聞いておりますけれども、多収の業務用米として、特段問題がないのかなと思っております。

レーク伊吹さんの方で、しっかりと見ていただければ、結構かなと思っております。

## 司会

ありがとうございます。「レーク伊吹農業協同組合」様にお聞きします。令和7産の単収は、どれぐらいでしたでしょうか。

## 申請者：レーク伊吹農業協同組合

令和7年産の実績単収につきましては、最高単収が1反あたり約12俵でございました。平均にいたしますと、概ね10俵が平均となっております。

当地域では、平場地域や中山間地域などさまざまな条件がございますが、いずれにおいても高単収の地域と平均的な単収の地域に分かれております。そのため、栽培方法、特に実肥や穂肥の適切な管理によって収量に差が生じているものと分析しております。

## 司会

ありがとうございます。栽培技術面では、特に問題がないので、次に進みます。

生産販売、流通及び実需者ニーズの観点でご意見ございますか。

それでは、「つきあかり」の申請に対しまして、ご質問がありましたらお受けしたいと思います。質問はないようなので、意見聴取に入ります。意見がなければこちらの方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

次に「つきあかり」の銘柄鑑定の可否について、お手元の様式第1－4号に基づき、銘柄鑑定の可否が、7年産での検査の概況、検査等級は1等～3等に格付けされるものであったか、お伺いします。

「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」様は、銘柄鑑定の可否ということですが、改めて可否、等級の格付けについてもお伺いします。

**登録検査機関：日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所**

先ほど申し上げた通り、「つきあかり」についても銘柄鑑定上問題が無く、品位についても若干カメムシ等もありますが、近年の色彩選別機の状況で改善されているので1等から3等までつけられるので、問題なく品位、鑑定可能であると判断している。

**司会**

ありがとうございます。次に登録検査機関にもお聞きします。

「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様いかがでしょうか。

**登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

銘柄鑑定の可否、できないかと言うとできる。農産物規格規程に照らし合わせても、できると判断できる。

**司会**

ありがとうございます。銘柄鑑定の可否と判断されていますので、次に進みます。

生産振興面から「滋賀県」様ご意見ございますか。

**行政機関：滋賀県**

生産振興面の立場から、極早生品種で登熟期も非常に早く8月に収穫が可能で業務用米としても需要が高い品種で需要に応じた生産がされており、生産振興面でも問題ないと思います。

**司会**

ありがとうございます。株式会社落庄商店様にお聞きします。種子は株式会社ヤマニから購入されるということですが、供給は可能ということでしょうか。また、具体的な栽培地は主にどの辺りでしょうか。

**申請者：株式会社落庄商店**

元々国の機関の農研機構の育種品種なので結びつきの認可を受けている供給元から入る。基本的にうちの場合、実需者を通して種の手配をしているので間違いなく入る。等級割合は、1等40%、2等45%、3等15%でした。先ほどから申してある通り、滋賀県は色々な品種がありまして、もちろん環境こだわり米の銘柄を推進している立場であるが、どうしてもフレコン出荷ができないということで、8月に仕事をこなすということで、あきたこまちは早くないので、続けて仕事がしやすいので関心をもってもらっている。

**司会**

ありがとうございます。生産振興面では、特に問題がないので、次に進みます。

良品米生産普及、栽培技術面から「滋賀県農業技術振興センター」様ご意見ございますか。

**学識経験者：滋賀県農業技術振興センター**

こちらのケースも当センターで栽培したことは無いが、すでに令和6年、令和7年現場で作られていること、また、他県でも作られている実績がありますので、特段生産振興上、問題無いと思います。

**司会**

ありがとうございます。「株式会社落庄商店」様にお聞きします。令和7産の単収は、どれぐらいでしたでしょうか。

**申請者：株式会社落庄商店**

近年の高温の5年、6年、7年を考えると、7年は穂数があり、ふるい下米もよく発生した。畦畔除草してもカメムシが出てくる。そういうことがあるのでご指導を頂きたいと思います。

**司会**

ありがとうございます。栽培技術面では、特に問題がないので、次に進みます。

生産販売、流通及び実需者ニーズの観点でご意見ございますか。

生産販売、流通及び実需者ニーズの観点では、特に問題が無いので、次に進みます。

それでは、「滋賀82号」の申請に対しまして、ご質問がありましたらお受けしたいと思えます。

質問はないようなので、意見聴取に入ります。意見がなければこちらの方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

次に「滋賀82号」の銘柄鑑定の可否について、お手元の様式第1－4号に基づき、銘柄鑑定が可能か。7年産での検査の概況、検査等級は1等～3等に格付けされるものであったか、お伺いします。

「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様は、銘柄鑑定が可能ということですが、改めて可能か、等級の格付けについてもお伺いします。

**登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部**

銘柄鑑定できるか、できないかと言うとできる。農産物規格規程に照らし合わせても、できると判断できる。加えて、1等から3等でも、かなり上位等級を望めるものとみさせてもらっています。

**司会**

ありがとうございます。次に登録検査機関にもお聞きします。

「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」様いかがでしょうか。

**登録検査機関：日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所**

特に問題無いと考えます。

**司会**

ありがとうございます。滋賀県農業技術振興センター様にお聞きします。令和7産の単収は、どれぐらいでしたでしょうか。

**申請者：滋賀県**

今年度、全農さんと協力して現地で試験したもので「キヌヒカリ」546Kg、「滋賀82号」629Kgとかなり多収となっている。1つの試験地だけでなく全体的にみて、これくらい獲れている。外

観についても1等比率が高く、高温でも問題無いと考えている。

#### 司会

ありがとうございます。栽培技術面では、特に問題がないので、次に進みます。

生産販売、流通及び実需者ニーズの観点でご意見ございますか。

生産販売、流通及び実需者ニーズの観点では、特に問題が無いので、次に進みます。

それでは、「滋賀酒85号」の申請に対しまして、ご質問がありましたらお受けしたいと思います。

質問はないようなので、意見聴取に入ります。意見がなければこちらの方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

次に「滋賀酒85号」の銘柄鑑定の可否について、お手元の様式第1-4号に基づき、銘柄鑑定の可否が、7年産での検査の概況、検査等級は1等～3等に格付けされるものであったか、お伺いします。

「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様は、銘柄鑑定の可否ということですが、改めて可否が、等級の格付けについてもお伺いします。

#### 登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部

40ページでご説明させていただいたとおりですが、銘柄鑑定の可否は可能であり、農産物規格規程に照らしても対応できるということです。いわゆる酒米ということですが、玉栄よりは小さいものの、そもそも玉栄が非常に大きい、また、山田錦よりはやや大きい程度であり、吟吹雪と比較すると相当大きいということです。これまでの見たところでは、だいたい1等程度が妥当かという印象でしたが、特等や特上という等級もございますので、上位等級、すなわち1等よりも上が期待できるのではないかと考えております。以上です。

#### 司会

ありがとうございます。次に登録検査機関にもお聞きします。

「滋賀県農産物検査協議会」様いかがでしょうか。

#### 関係機関：滋賀県農産物検査協議会

銘柄鑑定の可否については、可能と考えております。

#### 司会

ありがとうございます。銘柄鑑定の可否は可能と判断されていますので、次に進みます。

滋賀県様にお聞きします。8年産の種子は、滋賀県農業技術振興センターが生産し供給されるということですが、8年産以降、滋賀県下全域を対象に生産されるということで、種子の供給については、問題ないということではよろしかったでしょうか。

#### 申請者：滋賀県

種子につきましては、令和8年産の播種分については、おっしゃるとおり、滋賀県農業技術振興センターで生産し、供給する形となります。その後につきましては、県内の農家の方で、水稻採取需給計画に基づき、県内で種子生産を行う予定でございますので、種子の生産に問題はございません。

#### 学識経験者：滋賀県農業技術振興センター

主な栽培地につきましては、82号については、県内全域で希望される地域ということになります。

すが、来年度につきましては、種子に限りがございますので、調整のうえ供給させていただく形になるかと存じます。滋賀酒 85 号につきましては、グリーン近江管内や東びわこ管内など、現在、吟吹雪を栽培している地域になります。吟吹雪の代替として導入していくことを考えております。

#### 司会

ありがとうございます。滋賀県農業技術振興センター様にお聞きします。令和 7 産の単収は、どれぐらいでしたでしょうか。

#### 学識経験者：滋賀県農業技術振興センター

滋賀酒 85 号につきましては、今年度の正確な数字はまだ出ておりませんが、例えば 43 ページに記載の過去の成績によりますと、場内での試験結果では、2mm のふるいでの値になりますが、場内が肥沃であることも影響しているものの、10a あたり約 600kg 程度の収量が得られております。これは玉栄よりも多い結果です。

一方、吟吹雪につきましては、近年の高温の影響により、収量がかなり低下している状況です。しかし、滋賀酒 85 号につきましては、そのような高温の影響を受けず、問題をクリアしております。正確な数字ではございませんが、今年度場内で栽培した場合でも、概ね 10 俵弱の収量が得られておりますので、本年のような暑い年でも収量性には問題がないと考えております。

#### 司会

ありがとうございます。栽培技術面では、特に問題がないので、次に進みます。

生産販売、流通及び実需者ニーズの観点でご意見ございますか。

それでは、「せとのほほえみ」の申請に対しまして、ご質問がありましたらお受けしたいと思います。

質問はないようなので、意見聴取に入ります。意見がなければこちらの方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

次に「せとのほほえみ」の銘柄鑑定の可否について、お手元の様式第 1 - 4 号に基づき、銘柄鑑定が可能か。7 年産での検査の概況、検査等級は 1 等～ 3 等に格付けされるものであったか、お伺いします。

「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様は、銘柄鑑定が可能ということですが、改めて可能か、等級の格付けについてもお伺いします。

#### 登録検査機関：全国農業協同組合連合会滋賀県本部

繰り返しになりますが、54 ページでご説明させていただいたとおり、ミナミカオリの課題といましては、栽培指針が十分にされていなかった可能性もございますが、背中が痩せており、溝も非常に深く開口していることから、そもそも整粒として適切なのかという疑問があり、等級が悪いという問題もございました。その形状に関しても、さまざまな議論があったところです。しかしながら、今、見させていただく中では、きちんとした栽培が行われていると感じており、全く心配ないのではないかと考えております。懸念しておりますのは、現在、確立されている栽培技術を農家の方々にしっかりと伝え、それを遵守していただくことです。それを行わなければ、現在の品質や収量は確保できないのではないかと考えております。

なお、銘柄鑑定につきましては、しっかりと対応できると判断しております。以上です。

## 司会

ありがとうございます。次に登録検査機関にもお聞きします。

「日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所」様いかがでしょうか。

### 登録検査機関：日本穀物検定協会関西神戸支部滋賀出張所

ご説明があったとおり、現物も確認させていただいて問題ないと思います。

## 司会

ありがとうございます。銘柄鑑定は可能と判断されていますので、次に進みます。

生産振興面から「滋賀県」様ご意見ございますか。

### 行政機関：滋賀県

「ミナミノカオリ」と比べて、製パン性の加工適性に優れて、また、生産面でも病気にも強いということで、「ミナミノカオリ」に替えて県内全域に普及させていくということでも問題ないと思います。以上です。

## 司会

ありがとうございます。全国農業協同組合連合会滋賀県本部様にお聞きします。種子は、農研機構「西日本農業研究センター」より原原種の提供を受けて種子生産されるということですが、8年産以降、種子の供給については、問題ないということでしょうか。また、具体的な栽培地は主にどの辺りでしょうか。

### 申請者：全国農業協同組合連合会滋賀県本部

種子は、滋賀県と一般社団法人滋賀県種子センターにおいて、採取ほの設置の検討を進めてまいります。栽培地につきましては、野洲市、甲賀市、彦根市などの方で作付けを想定しております。

## 司会

ありがとうございます。生産振興面では、特に問題がないので、次に進みます。

良品米生産普及、栽培技術面から「滋賀県農業技術振興センター」様ご意見ございますか。

### 学識経験者：滋賀県農業技術振興センター

「せとのほほえみ」につきましては、収量性はミナミノカオリとほぼ同程度でございます。ただし、先ほど申し上げましたように、タンパク質含量が若干低くなりやすい傾向がございます。当センターでは栽培試験等にも取り組んでおり、普及にあたりましては、実肥の実施内容など技術的指導を、普及を通じて行い、適正なタンパク含量を維持できるような形で生産していただくことを検討しております。そのため、問題はないと考えております。

## 司会

ありがとうございます。「全国農業協同組合連合会滋賀県本部」様にお聞きします。令和7産の単収は、どれぐらいでしたでしょうか。

### 申請者：全国農業協同組合連合会滋賀県本部

申請書にあるように播種面積20ha、検査実績20トンで概ね500kg程度です。

## 司会

ありがとうございます。栽培技術面では、特に問題がないので、次に進みます。

加工適正、実需者ニーズ等について、「旭製粉株式会社」様ご意見ございますか。

### 実需者：旭製粉株式会社

旭製粉株式会社の西田です。よろしくお願ひします。

まず、加工適性についてご説明いたします。製粉性は「ミナミノカオリ」と同様に問題ございません。製パン性につきましても、概ね高評価をいただいております、私どもの試験では2年連続で満点となっております。テストを実施していただいた結果、「ミナミノカオリ」より製パン性が良いというご意見もいただいております。ただし、小規模ラインでのテストであるため、大規模ラインでの結果については今後確認が必要でございます。

多くの方から「味が非常に良い」という評価をいただいております。「ミナミノカオリ」は香りが良い品種でしたが、それと比較すると若干香りが薄いというご意見もございます。製パン性は悪くありませんが、吸水率がやや低いため、製粉技術で吸水率を向上させる工夫を行っております。実際に改善が見られており、現時点では問題ないと考えておりますが、さらにテストを重ねたいと考えております。

何よりも嬉しい点は、病気に強いため、契約した数量に近い収量が確保できる見込みであることです。また、タンパク質含量が低い場合、どれほど良い麦であっても製パン性が低下するため、その点については技術指導をしっかりとお願いしたいと考えております。

**司会**

ありがとうございます。

他に生産販売面、消費者ニーズの観点から何かご意見はございませんでしょうか。

ないようなので生産販売、流通及び実需者ニーズの観点では、特に問題がないので、次に進みます。

近江米振興協会様、米、麦を含めて何かご意見ございますか。

**関係機関：近江米振興協会**

米・麦・大豆のPRや生産振興につきましては、県庁の皆様、生産者団体の皆様と一緒に取り組んでおります。銘柄申請に関するご意見を伺っておりますが、ほぼ問題なく銘柄として認められるものと考えております。

需要に応じて生産が行われることになるとは思いますが、何より重要なのは、生産者の皆様が実需者の期待に応えられるものを安定的に供給できることであると考えております。本日は県庁の皆様、生産者団体の皆様にお集まりいただいておりますので、せっかく銘柄の申請をされたことを踏まえ、今後とも安定供給に向けてご協力をお願い申し上げます。

**司会**

ありがとうございます。

最期に廃止申請の「みつひかり」について、ご意見ございますか。

特にないようですので、全般を通じてご意見はございますか。

ご意見はないようですので、すべての品種の申請について、了承されるということによろしいですか。（一同異議なし）

**司会**

ありがとうございます。

**【意見のとりまとめ】**

**司会**

それでは、すべての議題についてご議論いただきましたので、議事次第5の「意見のとりまとめ」をさせていただきます。

ご出席の皆様より、水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「ハイブリッドとうごう44号」、「ほしじるし」、「つきあかり」、「滋賀82号」、醸造用玄米の「滋賀酒85号」、および普通小麦の「せとのほほえみ」に係る銘柄設定につきまして、生産、流通、検査等のそれぞれの立場からご意見をいただくとともに、いずれの品種についても、銘柄設定の要件である

- ① 農産物検査において、銘柄の鑑定が可能であること。
- ② 農産物規格規程に定める品位規格の適用が可能であること。
- ③ 種苗法に規定する育成者権の侵害の行為を組成するものでないこと。
- ④ 銘柄鑑定を行う1以上の登録検査機関の見込みがあること。

をご確認いただき、銘柄設定の要件を満たしていると判断できます。

また、銘柄の廃止について、水稻うるちもみおよび水稻うるち玄米の「みつひかり」の廃止申請についても、特に問題がないと判断できます。

本日の意見聴取の結果については、農林水産省農産局長に報告させていただきます。

また、議事録を作成するうえで本日ご発言いただいたみなさまには、後日、発言内容の確認についてご協力をよろしくお願いします。

本日の意見聴取会におきましては、多くの貴重なご意見をいただき、御礼を申し上げます。

**司会**

その他質問、意見等がありましたらお受けしますが、ございますか。

ないようなので次に進みます。

**【閉会】**

**司会**

みなさまのご協力によりスムーズな進行ができました。本日は大変ありがとうございました。

これをもちまして国内産農産物の銘柄設定等に係る意見聴取会を閉会いたします。

以上